

15. 兵庫県

エコタウン名称	ひょうごエコタウン			
承認年	平成 15 年			
エコタウンの特長	<p>「ひょうごエコタウン構想」では、古くから発達した産業基盤・物流基盤を活用することで、他地域のニーズにも対応した広域的な連携による資源循環の実現を図っています。また、従来から市民参加型のリサイクル活動が盛んであり、震災復興におけるボランティア活動の活発化といった地域特性や、従来からの容器包装リサイクルの取り組み等を踏まえ、市民や NPO など幅広い主体との連携により、市民参加型リサイクルを推進しています。</p> <p>廃タイヤガス化リサイクル施設等の広域的なリサイクル拠点の整備を進めるとともに、事業者、行政、団体、学識経験者、県民などで構成される「エコタウン推進会議」を発足させ、事業化検討会を設け、リサイクルビジネスの事業化推進や研究会活動を支援しています。</p>			
URL	https://www.eco-hyogo.jp/eco-town/			
自治体の取組	財政面の支援	例) 補助金、優遇措置、等	・先端産業や健康・医療、環境・エネルギーなど、成長分野の産業の創出を図るため、比較的初期段階にある産学官連携による共同研究を支援する提案公募型の研究補助制度「兵庫県 COE プログラム推進事業」を活用し、研究会テーマに対して補助金を交付。	
	事業面の支援	例) 独自の認定制度、展示会、商談支援、等	・「ひょうご環境ビジネス展」を開催し、マーケティングやビジネスマッチングを支援。 ・循環型社会の構築や新たな環境ビジネスの創出と展開を図る上での課題の抽出とその課題解決に向けた交流、連携のあり方を探るため、「ひょうご環境ビジネスセミナー」を開催。	
	その他	例) 産官学連携、協議会等の設置、情報発信、等	・エコタウン推進会議に事業化検討会(研究会、事業化検討部会)を設け、産官学が協力・連携し、リサイクルの調査・研究、事業化を支援。 ・研究会活動進捗報告会の開催、HP 掲載、パンフレットの作成により情報発信。	
問合せ先窓口	担当部署名	農政環境部環境管理局環境整備課循環型プロジェクト係		
	担当者名	平野		
	連絡先	電話番号	078-341-7711	
		FAX	078-362-4189	
E メールアドレス		kankyouseibika@pref.hyogo.lg.jp		

15.1 エコフィード循環事業協同組合

15.1.1 事業者情報

名 称	エコフィード循環事業協同組合			
本社住所	〒675-2113	兵庫県加西市網引町 2001-54		
資本金、出資金	600 万円			
従業員数	10 人			
設立年月日	平成 19 年			
URL	http://www.eco-feed.org/index.html			
事業概要	食品残さ(店頭販売期限切れ)からエコフィード(リサイクル飼料)の製造			
事業所写真	 			
問合せ先窓口	部署名	事務局		
	担当者名	村田		
	連絡先	電話番号	0790-49-9880	
		FAX	0790-49-9888	
Eメールアドレス		m.murata@eco-feed.org		

15.1.2 技術情報

キーワード	リサイクル 飼料 エコフィード 食品残さ 余剰食品 トレサビリティ 未利用			
技術名称	・エコフィード製造技術(乾燥技術) ・リサイクル飼料の安全管理技術			
技術の分類	・未利用食品の飼料化 ・エコフィードループシステム			
目的・用途	・リサイクル飼料の安全確保 ・霜降り豚肉作出用飼料			
特長	・おいしく安全で健康にもよい豚肉肥育飼料			
設備、製品等の写真、イメージ				
処理フロー図				
廃棄物の種類	産廃	廃酸・廃アルカリ 飲料等	受入条件、形状	店頭販売期限切れ食品 未利用食品 腐っていないもの
	産廃	汚泥 ヨーグルト、レトル品等	受入条件、形状	店頭販売期限切れ食品 未利用食品 腐っていないもの
	産廃	動植物性残さ 未利用食品等	受入条件、形状	店頭販売期限切れ食品 未利用食品 腐っていないもの
	一廃	余剰食品 調理残さ	受入条件、形状	店頭販売期限切れ食品 未利用食品 腐っていないもの

供給資源・製品	エコフィード P		形状	粉状
	エコフィード S		形状	粉状
	エコフィード PM		形状	粉状
アピールポイント	廃棄物等排出者側のメリット	例) 処理料金、買取料金、環境負荷削減効果、等	市町村などでの焼却場や灰の埋立などの環境負荷コスト低減 例 神戸市での処理コスト 13 円/kg から算出すると 3664 万円の削減につながります。	
	製品購入者側のメリット	例) 環境負荷削減効果、製品の品質、販売価格、等	飼料マイルージの低減 二酸化炭素排出を 1 割程度に抑えることができる アメリカ産トウモロコシ、大豆を原料とする配合飼料 1t の CO2 排出量 148,571kg 地産地消未利用食品を原料とする配合飼料 1t の CO2 排出量は 17,539kg	
	その他	例) 受賞歴、施設見学受入者数、等	平成 20 年度 食品リサイクル推進環境大臣賞受賞 1200 人の施設見学受入を実施(平成 25 年 10 月まで)	

15.1.3 実績情報

	品目名	平成 20 年度	平成 24 年度	単位
処理実績量の推移	ロスパン	707	1,600	t
	食品残さ	61	1,966	t
受入可能量	ロスパン	-	20	t
	食品残さ	-	20	t
主な調達先	食品工場 デリカ工場 飲料工場 麺・パン・お菓子・アイスクリーム製造/加工工場			
主な供給先	養豚農家 飼料会社			
技術開発の実績 (過去 5 年間)	エコフィード循環システム 食品バイオマス飼料化システム エコフィード P・S 開発			
設備投資の実績 (過去 5 年間)	平成 20 年 7 億 31 百万円			
補助金等支援策の活用 実績(過去 5 年間)	平成 19 年度 農林水産省農業・食品産業競争力強化支援事業 平成 20 年 新事業活動促進支援補助金(新連携支援事業) 平成 21 年度 ものづくり中小企業製品開発等支援補助金(試作開発等支援事業)			

15.2 関西タイヤリサイクル株式会社

15.2.1 事業者情報

名 称	タイヤガス化リサイクル施設(関西タイヤリサイクル株式会社)			
本社住所	〒671-1188	兵庫県姫路市広畑区富士町1番地		
資本金、出資金	10000 千円			
従業員数	46 人(H24 年度)			
設立年月日	平成 15 年			
URL	http://www.nssmc.com			
事業概要	<p>同施設にて原料となるタイヤは、外熱式ロータリーキルンに投入し、キルン内にて熱分解し、油とガス、炭化物、鉄にそれぞれ分離・回収します。それらは、新日鐵住金広畑やその他製鉄所などで原燃料に利用されます。</p> <p>リサイクル率は約 87%であり、残りの約 13%はキルン加熱用燃料です。そのため、同施設では油やガス、石炭などの燃料は購入していません。</p> <p>処理量は年間 6 万トンです。製鉄事業の原燃料改善や、化石燃料購入削減による CO2 削減に貢献しています。</p>			
事業所写真				
問合せ先窓口	部署名	新日鐵住金株式会社広畑製鐵所 生産技術部 資源化推進室		
	担当者名	佐藤 毅典		
	連絡先	電話番号	079-236-5944	
		FAX	079-239-9293	
E メールアドレス		sato.752.takanori@jp.nssmc.com		

アピールポイント	廃棄物等排出者側のメリット	例) 処理料金、買取料金、環境負荷削減効果、等	焼却処分とは異なる形で新たな資源としてリサイクルが可能
	製品購入者側のメリット	例) 環境負荷削減効果、製品の品質、販売価格、等	外部購入燃料抑制により、CO2 削減効果がある
	その他	例) 受賞歴、施設見学受入者数、等	「第 1 回エコプロダクツ大賞経済産業大臣賞(2004 年 12 月)」「地球温暖化防止活動環境大臣表彰(2006 年 12 月)」等を受賞し、事業 PR を実施。

15.2.3 技術情報

	品目名	平成 20 年度	平成 24 年度	単位
処理実績量の推移	タイヤ	47,082	55,192	t
受入可能量	タイヤ	-	60,000	t
販売実績量の推移	重質油	4,812	5,992	kL
	軽質油	3,402	4,079	kL
	ガス	7,825	9,537	kNm3
	炭化物	13,546	15,914	t
	ワイヤ	8,197	11,011	t
主な調達先	JATMA 等			
主な供給先	新日鉄住金株			
技術開発の実績 (過去 5 年間)	・キルン回転数最適化での炉内乾留条件の確立(製品品位安定化)			
設備投資の実績 (過去 5 年間)	・各設備 SUS 化 ・油化配管径拡大			